

1「挨拶」2「くつならべ」3「美しい言葉」(塩竈市内の小中学校で実践中!)

学校だより

うらなみ



平成29年
3月24日
NO.12

塩竈市立
浦戸小中学校

祝 卒業

卒業生たちよ

おおうなぼら

大海原へ いざ、出航!

3月12日の日曜日は中学校の卒業証書授与式、3月17日は小学校の卒業式が行われました。厳粛な雰囲気のもと、卒業生は緊張した面持ちで入場しました。堂々と前を向き、歩くその姿に私たちは大きな感動を覚えました。一人一人の成長を感じ、涙がこぼれました。そして、校長先生からは次のような式辞が述べられました。

<中学校の卒業生へ向けて>

5名の卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。今、一人一人に卒業証書を授与いたしました。卒業証書を受け取る皆さんの表情からは、卒業する喜びとともに、これから進む未来に対する決意と希望も感じとることができました。この卒業証書は、中学校の課程を修了したことを示すとともに、これから社会に出て、自らの力で歩み出すいわば「切符」でもあります。卒業生の皆さん、自信をもって、大きな一歩を踏み出してください。

さて、卒業に当たり、皆さんにはなむけの言葉を贈ります。

1つ目は、「目に見えないものを大切にしてほしい」ということです。私たちは、あの東日本大震災後、人に対する優しさや人の心の温かさ、人を思いやることの大切さ、また、人間のすばらしさを身をもって、そして心で感じることができました。「目に見えないもの」とは、「思いやり」と置き換えることができるでしょう。「人への思いやり」や「優しさ」こそ、人間の本当の強さであると思います。「思いやり」とは、どんなものにも立ち向かえる大きな力である。私はそう思います。

2つ目は、「大きな夢を抱け」ということです。強く生きている人は、必ず大きな夢をもっています。生きる力は、夢をもつことにあると思います。夢は、人間が生きるための目標です。

3つ目は次の言葉です。「本当に賢い人間は人を馬鹿にしない。本当に強い人間は弱い立場の人をいじめたりはしない。本当に優しい人間は、自分を大切にし、それ以上に自分以外の人を大切にする。人間の値打ちは、地位や名誉・財産などではなく、自分がどれほど人の役に立てたかで決まる。」以上3つの言葉を贈ります。慎ノ介君、椋太君、綾佳さん、綾乃さん、萌々葉さん、校歌の一番、二番、三番それぞれの校歌を思い出してください。「若き命に誇りあれ」「若き命に幸くあれ」「若き命に光りあれ」・・・この素晴らしい5名の皆さんの限りない活躍を心からお祈り申し上げ、式辞といたします。

平成29年3月12日 浦戸中学校 校長 斎藤博厚



感動の瞬間。椋太君の卒業証書授与。



厳粛な中、凛とした表情の卒業生。



一生の記念になる『卒業写真』です。

<小学校の卒業生へ向けて>

卒業にあたり、これからも大切にしてほしい、「い」のつく言葉を2つ贈ります。初めの「い」は、「命」です。東日本大震災発生から6年を迎えました。ちょうど6年前、あなたたちは4月からの小学校1年生の生活に希望を膨らませていたはずでした。しかし、あの大地震。幼いながらも苦労や不便があったことでしょうか。しかし、それらの困難を乗り越えてきたあなたたちです。たった一つしかないかけがえのない自分の「命」、たった一人しかいない自分、たった一度しかない自分の人生。自分を真に輝かせることができることができるのは、世界中に自分一人しかいません。生きているうちには悲しいことや苦しいこともあります。生きていれば家族や友だち、先生方と楽しいことがたくさん味わえ、自分の夢や希望を叶えることができるのです。生きることの素晴らしさや喜びをしっかりと味わって、自分らしくたくましく生き抜いてほしいのです。

2つ目の「い」は「意志」です。意志とは物事を成し遂げようとする心の働きです。人間は誰でもより良くなりたい、自分の可能性を試したい、自分の能力を最大限に伸ばしたいという願いをもっています。これらの願いを実現させるためには、自ら目標を立て、強い意志をもって考え、努力することが大切です。

結びになります。蘭丸君、瞳さん、4月からの中学校生活、素直な心で多くのことを学び、自分自身でよく考え行動し、そして自分の夢に向かって頑張ってもらいたいと心から願っています。

日々学び続けながら歩くその道の先には、未来があります。二人の未来には明るい光が差していることを信じています。

本日御臨席を賜りました皆様、今後もこの2人の卒業生を今まで通り、島の学校の子供として温かく見守り、お力添えを賜りますようお願い申し上げます、式辞といたします。

平成29年3月17日 浦戸小中学校 校長 斎藤博厚



左から担任の川嶋先生、蘭丸君、瞳さん



小学生の集合写真



栈橋で卒業生にエールを贈る在校生

卒業生を送る会 お別れバイキング給食

～お兄さん、お姉さん、先輩方ありがとうございました～
大好きだった給食、作ってくださった皆さんありがとうございました

3月3日はインフルエンザのために延期されていた卒業生を送る会が行われました。小6と中3のために在校生が一生懸命練習してきた出し物を当日は披露しました。笑いあり、驚きあり、涙あり…の感動の送る会でした。改めて浦戸小中学校は「一心同体」だと感じました。また、卒業生が最後に食べたい給食を中心に栄養士の岩本先生がスペシャルな献立を立ててくださいました。今回は各教室での給食でしたが、とっても美味しくいただきました！



「卒業生を送る会開会」会長挨拶



小学生の美しいトーンチャイム



真剣に見つめる卒業生たち

この一年に感謝して

～ 平成28年度の修了式が行われました ～

3月24日は平成28年度修了式でした。小6と中3が卒業した今、在校生の一人一人は、上の学年に進級するという意識で立派に臨むことができました。3月に入り、子供たちは卒業式の練習や準備を一生懸命行ってきました。すべて、「お世話になった卒業生のために」という思いで全員で取り組む姿は、本当に感心させられました。特に、掃除の時などは、雑巾を手に小学生も中学生も一生懸命床を磨き、自分から仕事を見つけて働きました。綺麗になったその場所を通るのが申し訳ない気持ちになるほどでした。「お掃除してくれてありがとうね。」と声をかけると明るく「はい！」と返事をする姿には、感動すら覚えました。誰かのために頑張る子どもたちの気持ちと行動は、日本の未来の宝だと実感しました。そんな子供たちを誇りに思います。

改めて、この一年間の児童生徒の頑張りと成長を心から嬉しく思います。

この一年間、入学式から始まり、運動会、アサリ採取、浦戸合宿、よしこの塩竈、文化祭、そして中学校創立70周年記念式典…と数多くの行事を支えていただきました。子供たちが安心して元気に学校生活を送ることができたのは、どんな時もあたたかく見守っていただいた保護者の皆様、地域の皆様のお陰です。

この一年間のご協力、ご支援に心から感謝申し上げます。

本当にありがとうございました！



(写真) 11月にクロッカスの球根1万個植えるプロジェクトでみんなで植えたクロッカスの花が咲き始めました。野々島の椿の花もきれいな花を咲かせています。浦戸諸島に春がやってきました。

離任式のお知らせ

お世話になった先生方とのお別れの式が3月30日(木)行われます。在校生の皆さんは、上靴を忘れずに登校してください。卒業生の皆さんも参加できます。中学校の卒業生は、中学校の制服で登校することになります。講堂で離任式を行った後、離任される先生方と野々島の渡船乗り場から船でお別れをします。

お世話になった先生方との最後の日となります。
感謝の気持ちで送りたいと思います。

平成29年3月30日(木)

午前8時50分～

浦戸小中学校講堂

(離任式終了後、小中学生は下校となります)

【4月（卯月）の主な行事予定】

- 9日（日）開校記念日
- 10日（月）**披露式，第1学期始業式，入学式**
- 11日（火）生徒会入会式，小1適応機関（～14日）
- 12日（水）新入学児生家庭訪問（～14日），発育測定中，
中3修学旅行結団式（中3は2時帰り）
- 13日（木）視力検査，中3修学旅行（～15日）
- 14日（金）聴力検査，中3修学旅行，市教研11時帰り
- 17日（月）中3振替休日
- 18日（火）全国学力状況調査，発育測定，中3修学旅行解団式
- 19日（水）専門委員会
- 20日（木）小1・6校外学習視力検査
- 21日（金）聴力検査
- 22日（土）**学習参観・学級懇談・PTA総会・PTA歓送迎会**
※塩竈発午後1時の市営汽船又は渡船でお越しください。

※22日は『交通事故・飲酒運動根絶運動の日』です。

- 24日（月）振替休日
- 25日（火）職員検診2時帰り
- 26日（水）地域への案内状配付
- 27日（木）職員会議，読み聞かせ
- 28日（金）1年生を迎える会

※現段階での予定です。変更時は，お知らせします。

PTA活動への参加について，保護者の皆様と地域の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

